

LEGENDE presents

MARION COTILLARD

SYLVIE TESTUD

PASCAL GREGGORY

EMMANUELLE SEIGNER

JEAN PAUL ROUVE

GÉRARD DEPARDIEU

CLOTILDE COURAU

JEAN-PIERRE MARTINS

CATHERINE ALLEGRET

MARC BARBÉ

そして「愛」は歌い継がれる――

愛を生きた世界の歌姫 涙と喝采の物語

LA VIE EN ROSE

エディット・ピアフ 愛の讃歌

A Film by OLIVIER DAHAN

Screenplay OLIVIER DAHAN Adaptation and Dialogues OLIVIER DAHAN and ISABELLE SOBELMAN Original Music Composed by CHRISTOPHER GUNNING Director of Photography TETSUO NAGATA A.F.C.
Production Designer OLIVIER RAOUX Casting OLIVIER CARBONE Costumes MARIT ALLEN Sound LAURENT ZIEGLIG (C.A.S.) PASCAL VILLARD JEAN-PAUL HURRIER Musical Direction EDOUARD DUBOIS
Editing RICHARD MARIZY 1st Assistant Director MATHIAS HONORE Post Production ABRAHAM GOLDBLAT Production Manager MARC VADE Associate Producer CATHERINE MORISSE-MONCEAU

A FRENCH-CZECH-ITALIAN CO-PRODUCTION. LEGENDE, TF1 INTERNATIONAL, TF1 FILM PRODUCTION, SONGBIRD PICTURES LTD, OKKO PRODUCTION S.R.O.

In association with SOFICA VALOR 7 with the participation of CANAL + with the participation of TPS STAR - Produced by ILAN GOLDMAN

WITH SUPPORT FROM THE FILM PRODUCTION EXECUTIVES BOARD OF FRANCE

LEGENDE TF1 INTERNATIONAL TF1 FILM PRODUCTION SONGBIRD PICTURES LTD OKKO PRODUCTION S.R.O.

フランスで公開時、わずか8週で動員500万人の大ヒットを記録した感動の実話

愛を求め、愛に傷つき、それでも愛を歌い続けた女の物語

“あなたの燃える手で、あたしを抱きしめて…”このフレーズは私たち日本人には特に馴染みの深い歌詞である。戦後の日本の歌姫、越路吹雪の代表曲である。そしてこの名曲「愛の讃歌」の生みの親が世界の歌姫エディット・ピアフなのである。

1915年にピアフは誕生した。貧困の中で育ったが、天性の歌声は幼少期から周囲の人々を驚かせていた。その声に目をつけたのがパリの名門クラブのオーナー、ルイ・ルブレである。彼はピアフが20歳の時に会い、彼女の歌声の虜となり、自らのクラブの舞台に彼女を立たせる事を決意する。この時ルイがつけた彼女の舞台名が“ラ・モーム・ピアフ(小さい雀)”。この瞬間に伝説の歌姫エディット・ピアフという名が誕生し、そして世界に羽ばたいていくのである。

本作はフランスで今年2月に公開され、わずか8週で動員500万人を突破。この動員数はフランス国民の約10人に1人に相当する。

21世紀に歌い継がれる「愛の讃歌」

時代を超え、国境を越え、彼女の歌は歌い継がれている。ここ日本も例外ではない。彼女が残した名曲の数々。「愛の讃歌」「バラ色の人生」「水に流して」「ミロール」等をそれぞれの世代が歌い継いでいる。前出した越路吹雪に始まり、美空ひばり、加藤登紀子、美輪明宏、中島みゆき、松任谷由実、桑田佳祐、椎名林檎、SOPHIAなど世代、ジャンルを超えて歌い継がれているのである。

1963年10月に短い生涯を閉じたエディット・ピアフ。彼女の葬儀のためにパリ中から人が集まり、パリの交通網が完全にストップ。パリの交通が麻痺したのは第二次世界大戦以降初めての事であった。世界の人々に愛され、ジャン・コクトー、マレーネ・デートリヒと交友を持ち、シャルル・アズナブール、イヴ・モンタンを世に送り出した不世出の歌姫の47年の人生は、21世紀になってなお輝きを放ち続けている。

エディット・ピアフ

本名エディット・ジョヴァンナ・ガシオンは1915年12/19にパリ、ベルヴィル地区で生を受ける。貧困の中に育ったが20歳の時にその天才的な歌唱力により名門クラブデビューを果たす。

殺人事件の容疑者、薬物中毒、交通事故など数々の困難に直面しながらも歌う事だけは生涯を通じて一度もやめなかった。1963年10/11、47年の生涯を閉じる。

1998年グラミー賞名誉賞を受賞。

代表曲:「愛の讃歌」「水に流して」「バラ色の人生」「ミロール」など多数。



©Mazillier-Berrot 写真提供: (株)東芝EMI (「エディット・ピアフ〜愛の讃歌」サウンドトラック)



エディット・ピアフ〜愛の讃歌〜
主演:マリオン・コティヤール「TAXI」「ビッグ・フィッシュ」/ ジェラルド・ドナルド「仮面の男」
監督:オリヴィエ・ダアン「クリムゾン・リバー2 黙示録の天使たち」
原題:LA VIE EN ROSE / 2007年 / フランス・チェコ・イギリス合作 カラー
シネマスコープ / ドルビー・デジタル、dts / 翻訳:吉田由紀子 / 上映時間:140分
提供:ムービーアイ・エンタテインメント×東宝×テレビ東京 / サウンドトラック:東芝EMI
配給:ムービーアイ

www.movie-eye.com www.piaf.jp

今秋 日比谷みゆき座他全国ロードショー